Acer プロジェクタ

K330/K330i/L225/LK-W14 シリーズ
ユーザーガイド

Acer プロジェクタ K330/K330i/L225/LK-W14 シリーズユーザーズガイド
元の問題 :06/2011

本書の内容は、改訂または変更に関していかなる個人に対しても通知する義務を負うことなく、定期的に変更されることがあります。変更は本マニュアルの新しい版または補足文書および発行物に含まれます。会社は、本書の内容に関して、明示的または黙示的を問わず、いかなる表明も保証もいたしません。また、商品性または特定目的適合性に関して、黙示的保証は一切いたしません。

下の欄に、モデル番号、シリアル番号、購入日、購入場所を記入してください。シリアル番号とモデル番号はプロジェクタに貼付されているラベルに記載されています。ユニットに関する連絡文書には、必ず、シリアル番号、モデル番号、および、購入日、購入場所を明記してください。

Acer プロジェクタ K330/K330i/L225/LK-W14 シリーズ

モデル番号 : ___________________________________

シリアル番号 : ___________________________________

購入日 : ___________________________________

購入場所 : ___________________________________

安全で快適にご使用いただくための注意事項

この操作説明書をよくお読みください。本書を保管して、必要に応じて参照してください。説明書に明記された、全ての警告と指示に従ってください。

クリーニングする前に製品の電源をオフにしてください

クリーニングする前に、コンセントから本製品のプラグを抜いてください。液体クリーナーやエアゾールクリーナーを使用しないでください。クリーニングには、固く絞った布を使用してください。

電源プラグを抜き差しする際の注意事項

AC コンセントに電源プラグを接続する、または取り外す際に、次のガイドラインを守ってください。

- 電源装置を取り付けてから、電源コードを AC コンセントに接続してください。
- プロジェクタは、電源コードを抜いた後で電源装置から取り外してください。
- システムに複数の電源が取り付けられている場合、電源装置から電源コードをすべて抜いてシステムから電源を取り外します。

電源供給場所の確認

本機器をご使用になる前に、電源コンセントが、使用場所の近くにあることを確認してください。本機器から電源コードを取り外す際には、必ず先にコンセントから電源プラグを抜いてください。

警告！

- 本製品を水気のあるところで使用しないでください。
- 本製品を不安定なカート、スタンドまたはテーブルの上に置かないでください。製品が落ちて、破損する恐れがあります。
- スロットや開口部は換気のために設けられ、本機器が安全で、安定した操作を行うために、過熱から保護しています。これらの開口部を塞いだり、カバーを掛けたりしないでください。製品をベッド、ソファ、ラグまたはその他の類 似品の側に置いて、開口部を塞がないようにしてください。

本製品をラジエータやヒートレジスタの傍または上に置いたり、適切な換気が提供されないはめ込み式家具などに取り付けたりしないでください。

- いかなる種類の物体もキャビネットのスロットを通して本製品内部に押し込まないでください。危険な電圧ポイントやショートする部品に触れて、火災や感電の原因となります。製品の上または内部には、いかなる種類の液体もこぼさないでください。

- 内部コンポーネントが損傷したりバッテリの液漏れの原因となるため、製品を振動する面に設置しないでください。
- スポーツや運動が行われていたり、または振動のある環境下で本製品を使用しないでください。回転装置やランプが予期せずショートしたり、損傷する原因となります。

電力を使用する

- 本製品は、マーキングラベルに示されたタイプの電源から操作する必要があります。使用可能な電源のタイプが分からない場合、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。
- 電源コードの上に物を置かないでください。コードが踏まれる可能性のある場 所に本製品を設置しないでください。
- 本製品に延長コードを使用する場合、延長コードに差し込まれた装置の合計アンペア定格が延長コードのアンペア定格を超えないようにしてください。また、コンセントに差し込まれたすべての製品の合計定格がヒューズ定格を超えないようにしてください。
- コンセント、テーブルタップまたはレセプタクルに多くのデバイスを差し込んで過負荷を掛けないようにしてください。システム全体の負荷は、分岐回路 の負荷の 80% を超えてはいけません。テーブルタップを使用する場合、負荷はテーブルタップの入力定格の 80% を超えないようにする必要があります。
- 本製品の AC アダプタには、3 叉のアース用プラグが付属しています。プラグはアースされたコンセントにだけ適合します。AC アダプタのプラグを差し込む前に、コンセントが正しくアースされていることを確認してください。プラグをアースされていないコンセントに差し込まないでください。詳細については、電気技師にお問い合わせください。

警告 ! アース用ピンは安全のために用意されています。正しくアースされていないコンセントを使用すると、感電や負傷の原因となります。

注 : アースされたピンは、近くにある他の電気デバイスで生成された予期せぬノイズから保護するために提供されています。これらのノイズは本製品のパフォーマンスの障害となります。

- 本製品は、付属の電源装置のコードセットでのみ使用してください。電源コードセットを交換する必要がある場合、新しい電源コードが次の要件を満たしていることを確認してください : 取り外し可能タイプ、UL 指定 /CSA 認定、VDE 認可あるいは同等、4.5 M(15 フィート) の最大長。

製品の修理

本製品をご自分で分解、修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧ポイントまたはその他の危険にさらされることがあります。すべての修理はエイサー　サポートセンターに依頼してください。

以下の場合、コンセントから本製品のプラグを抜き、エイサー サポートセンターに修理を依頼してください。

- 電源コードまたはプラグが損傷、切断または擦り切れた
- 製品に液体が入った
- 製品が雨または水にさらされた
- 製品が落下した、またはケース、内部パーツが破損した
- 製品のパフォーマンスに著しい変化が見られる場合、修理の必要性があります
- 操作指示に従っても製品が正常に動作しない

注 : 操作指示の対象となっている調整のみ行ってください。不適切な調整を行うと、損傷、故障の原因ともなり、製品を正常な状態に復元することが出来なくなる恐れがあります。

警告 ! 安全上の理由で、部品を追加、交換する際は、純正部品以外は使用できません。その他の購入オプションについては、エイサー　サポートセンターにお問い合わせください。

お使いの本製品とその付属品には小さな部品や、精密部品が含まれています。それらの部品はお子様の手の届かない場所に保管してください。

安全に関する追加情報

- ライトの電源がオンになっているとき、プロジェクタのレンズを見つめないでください。強い光で目が損傷する場合があります。
- まずプロジェクタ、次に接続機器の電源をオンにします。
- 次の環境下に製品を設置しないでください。
    - 換気の悪い場所または密閉された場所。壁から少なくとも 50cm 離して設置し、プロジェクタの回りに適切な空気の流れるスペースを確保する必要があります。
    - 窓を閉め切った車内など、温度がきわめて高くなるような場所。
    - 湿度の高い場所、埃または煙草の煙の多い場所。これらは光学コンポーネントを汚染して製品寿命を縮め、画像を暗くします。
    - 火災警報機の近く。
    - 周辺温度が 40 °C /104 °F 以上。
    - 高度が 300m 以上の高さになる場所。
- プロジェクタに何か異常が発生した場合、直ちにプラグを抜いてください。プロジェクタから煙、異音または異臭が出た場合、直ちに操作を終了してください。火災または感電の原因となります。この場合、直ちにプラグを抜き

エイサー　サポートセンターに連絡してください。

- 製品が壊れたり落としたりした場合、そのまま使い続けないでください。この場合、エイサー　サポートセンターに依頼して検査を行ってください。
- プロジェクタのレンズを太陽に向けないでください。発火する恐れがあります。
- プロジェクタの電源をオフにする際は、プロジェクタが冷却サイクルを完了したのを確認してから電源を切ってください。
- プロジェクタを操作中、頻繁にコンセントを引き抜いたりプラグを抜いたりしないでください。ランプが破損したり、感電またはその他のトラブルの原因となります。
- 空気吹き出し口の格子や底板は熱くなっているため、触らないでください。
- エアフィルタが付いている場合は、頻繁に洗浄してください。フィルタ / 通気スロットがごみや埃で詰まると、内部の温度が上がり故障の原因となります。
- プロジェクタを操作しているとき、通気口の格子をのぞき込まないでください。目を損傷する可能性があります。
- プロジェクタの電源がオンになっているときは必ず、レンズシャッターを開くかレンズキャップを取り外した状態にしてください。
- プロジェクタが操作されているときはプロジェクタのレンズを何かの物体で塞がないでください。物体が過熱して変形したり、場合によっては火災の原因となります。
- このプロジェクタを分解しないでください。内部には危険な高電圧が流れており、危害が及ぶ可能性があります。修理は、エイサー　サポートセンターにご依頼ください。
- プロジェクタを垂直に立てないでください。プロジェクタが倒れ、負傷したり、製品が損傷する原因となります。

VCCI クラス B 情報技術装置

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

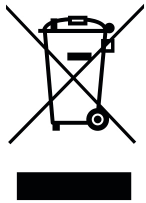
聞く場合の注意

聴力を守るために、以下の指示に従ってください。

- はっきりと聞きやすい音量になるまで、音量を徐々に上げてください。
- 調整後は、音量レベルを上げないでください。
- 音量を高くしたまま、長時間にわたり音楽を聞かないでください。
- 回りの騒音を遮るために、音量を上げることは避けてください。
- 傍にいる人の話し声が聞こえない場合は、音量を落としてください。

廃棄に関する指示

この電子デバイスを廃棄するとき、ゴミ箱に捨てないでください。汚染を最小限に抑え、地球環境を最大限に保護するため、リサイクルしてください。電気電子機器廃棄物リサイクル指令 (WEEE) 規制の詳細については、こちらにアクセスしてください：
http://www.acer-group.com/public/Sustainability/sustainability01.htm



重要事項の確認

使用に関する注意

推奨事項 :

- クリーニングする前に製品の電源をオフにしてください。
- 中性洗剤で軽く湿らせた柔らかい布を使用して、ディスプレの筐体をクリーニングする。
- 製品を長期間使用しない場合、AC コンセントから電源プラグを抜く。

禁止事項 :

- 通気用に設けられた装置のスロットと開口部を塞ぐ。
- 研磨剤入り洗剤、ワックスまたは溶剤を使用して装置を洗浄する。
- 次の状況下で使用する。
    - 極端な高温、低温または湿度環境。
    - 過度の埃やごみの出やすい地域。
    - 強い磁場を生成する機器の近く。
    - 直射日光にさらされる場所。

注意事項

装置の寿命を最大限に延ばすために、このユーザーズガイドのすべての警告、注意事項およびメンテナンスに従ってください。

警告 :

- ライトの電源がオンになっているとき、プロジェクタのレンズを見つめないでください。強い光で目が損傷する場合があります。
- 火災や感電の原因となるため、この製品を雨や湿気にさらさないでください。
- 感電の原因となるため、製品を開けたり分解しないでください。
- プロジェクタの電源をオフにするとき、プロジェクタが冷却サイクルを完了したのを確認してから電源を切ってください。
- まずプロジェクタ、次に接続機器の電源をオンにします。
- プロジェクタを操作中はレンズキャップを使用しないでください。

目次

はじめに

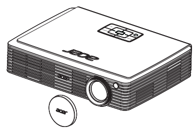
製品の機能

この製品はシングルチップ DLP® プロジェクタです。優れた機能には、以下が含まれます。

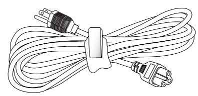
- DLP® テクノロジ
- 1280 x 800 XGA 解像度
  4:3 / 16:9 / フル / レターボックス縦横比をサポート
- 多目的表示モード（明るい、プレゼンテーション、標準、ビデオ、ピクチャ、ゲーム、ユーザー）により、どのような状況下でも最適のパフォーマンスを発揮
- NTSC / PAL / SECAM 互換と HDTV (480i/p, 576i/p, 720p, 1080i/p) のサポート
- コンパクトなサイズのプロジェクタはビジネス利用およびホームエンターテインメントに最適
- Acer EcoProjeciton Technology では、インテリジェントな電源管理アプローチと物的効率の向上を提供します。
- エンパワーキーにより、Acer Empowering Technology ユーティリティ (Acer eView、eTimer、e3D、ePower Management) が呼び出され、設定を簡単に調整可能
- HDMI™ 接続を装備して HDCP をサポート
- 拡張デジタルキーストーン補正で、最適のプレゼンテーションを実現
- 多言語オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニュー
- 環境に優しい光源と長期寿命の LED ソリューション
- USB、RAM および SD カードリーダによるメディア再生が可能
- Microsoft® Windows® 2000, XP, Vista®, Windows® 7, Macintosh® OS 準拠

パッケージの概要

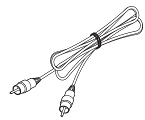
プロジェクタには、以下に表示するアイテムが付属しています。装置に付属品が揃っていることを確認します。付属品が足りない場合、直ちに販売店にご連絡ください。



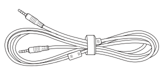
プロジェクタ (レンズキャップ付き)



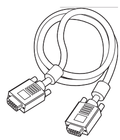
電源コード



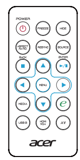
コンポジットビデオケーブル



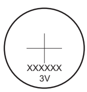
3.5 mm ジャック
A/V ケーブル



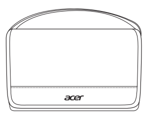
VGA ケーブル



リモコン



バッテリー



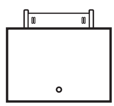
キャリーケース



ユーザーズガイド x2



クイックスタートガイド



iPod/iPhone/iPad 用アダプタ
(オプション)

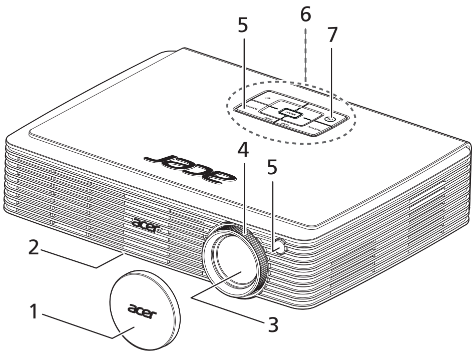


USB WiFi アダプタ
(オプション)

プロジェクタの概要

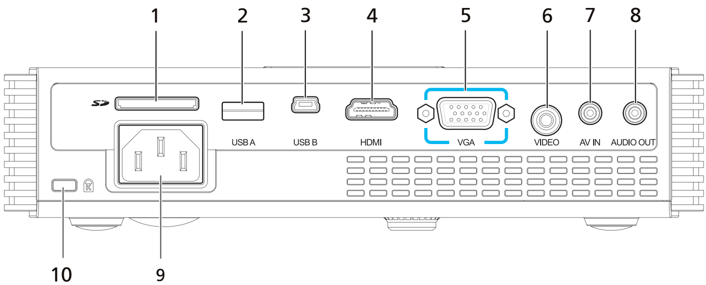
プロジェクタの外観

前面 / 上部



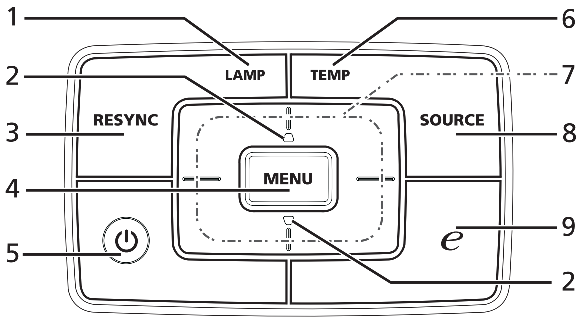
#	説明	#	説明
1	レンズキャップ	5	リモコンレシーバー
2	傾き調整ホイール	6	コントロールパネル
3	ズームレンズ	7	電源ボタン
4	ズームリング		

裏面



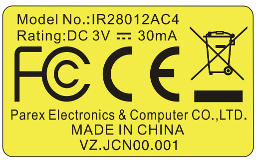
#	説明	#	説明
1	SD カードリーダ	6	コンポジットビデオ入力コネクタ
2	USB A コネクタ (マルチメディア用)	7	オーディオ / ビデオ入力 (オーディオ / コンポジットソース用 3.5mm ミニジャック、iphone/ipod サポート)
3	ミニ USB	8	オーディオ出力コネクタ
4	HDMI コネクタ	9	電源ソケット
5	PC アナログ信号 /HDTV/ コンポーネントビデオ入力コネクタ	10	Kensington™ ロックポート

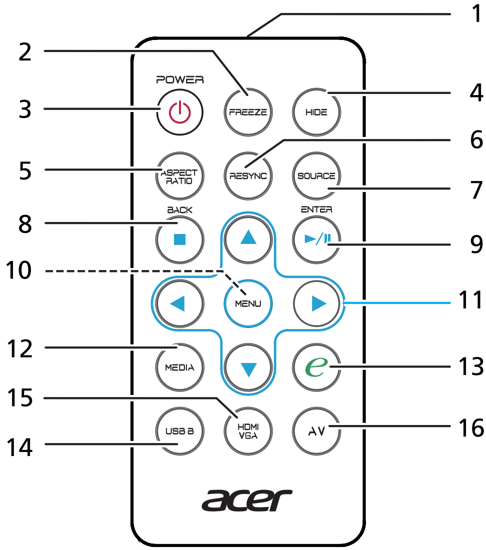
コントロールパネル



#	アイコン	機能	説明
1		ランプ	ランプインジケータ LED
2	⏢ ⏢	台形歪み補正	画像を調整して、プロジェクタを傾けたことによって引き起こされた歪みを補正します (± 40 度)。
3		再同期	プロジェクタを入力ソースに自動的に同期化します。
4		メニュー	• 「**MENU**」を押すとオンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを起動したり、OSD メニュー操作の前のステップに戻ったり、OSD メニューを終了したりできます。
5	⏻	電源	電源ボタンおよび電源インジケータ LED. 「**プロジェクタのオン / オフを切り換える**」セクションを参照してください。
6		温度	温度インジケータ LED
7		4 つの方向選択キー	キーを使用してアイテムを選択するか、選択内容を調整します。
8		ソース	アクティブソースを変更します。
9	*e*	エンパワーキー	Acer 固有の機能 :eView、eTimer、e3D および ePower 管理。

リモコンレイアウト



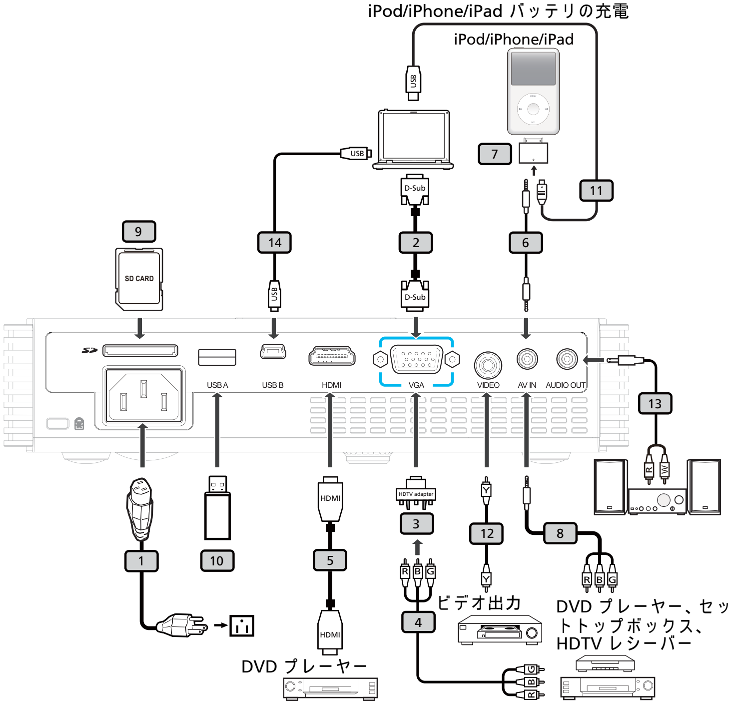


#	アイコン	機能	説明
1		赤外線送信機	プロジェクタに信号を送信します。
2		フリーズ	スクリーンイメージを一時停止します。
3		電源	「**プロジェクタのオン / オフを切り換える**」セクションを参照してください。
4		非表示	ビデオを少しの間オフにします。「**非表示**」を押すと画像は非表示になり、もう一度押すと表示されます。
5		縦横比	スクリーンイメージを一時停止します。
6		再同期	プロジェクタを入力ソースに自動的に同期化します。
7		ソース	「**ソース**」を押して、RGB、コンポーネント、S ビデオ、コンポジット、ビデオ、HDTV ソースを選択します。
8		戻る / 停止	「**戻る / 停止**」を押してメディアファイルを停止、あるいは一つ上のデータフォルダに戻ります。
9		確定 / 再生 / 一時停止	「**確定 / 再生 / 一時停止**」を押してメディアファイルを再生 / 一時停止します。
10		メニュー	• 「**メニュー**」を押すとオンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを起動したり、OSD メニュー操作の前のステップに戻ったり、OSD メニューを終了したりできます。
11		4 つの方向選択キー	上、下、左、右ボタンを使用してアイテムを選択するか、ご希望の選択を調整します。
12		メディア	「**メディア**」を押すと USB A、SD および RAM ソースを切り替えます。このプロジェクタは写真 / オーディオ／ビデオの様々なファイル形式をサポートしています。

#	アイコン	機能	説明
13		エンパワーキー	Acer 固有の機能 :eView、eTimer、e3D および ePower 管理。 SD/USB A/RAM ソースにて「」を押すと、ユーザー調整のための設定ページが表示されます。
14		USB B	「USB B」を押して、ソースを USB B に変更します。
15		HDMI/VGA	「HDMI™/VGA」を押してソース wo HDMI™/VGA に変更します。
16		AV	「AV」を押して、ソースをコンポジットまたは AV に変更します。

使用の手引き

プロジェクタを接続する



#	説明	#	説明
1	電源コード	8	3.5 mm ジャック A/V - RCA ケーブル
2	VGA ケーブル	9	SD カード
3	VGA 対コンポーネント /HDTV アダプタ	10(*)	USB ディスク / スティック USB WiFi アダプタ
4	3 RCA コンポーネントケーブル	11	iPod/iPhone/iPad 用の USB 充電ケーブル
5	HDMI ケーブル	12	コンポジットビデオケーブル
6	3.5 mm ジャック A/V	13	オーディオケーブルジャック /RCA
7	iPod/iPhone/iPad 用アダプタ	14	USB ケーブル

注 : プロジェクタがコンピュータで正常に作動するように、ディスプレイモードのタイミングがプロジェクタに対応していることを確認してください。

プロジェクタのオン / オフを切り換える

プロジェクタをオンにする

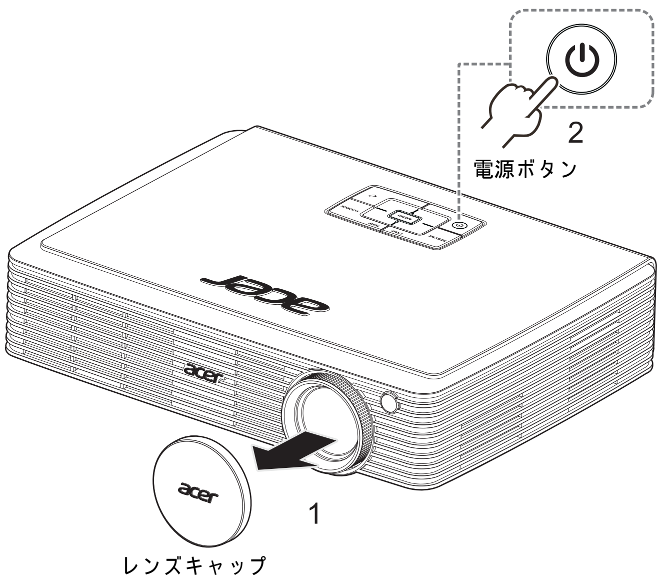
1 レンズキャップを取り外します。(図 #1)

2 電源コードと信号ケーブルがしっかり接続されていることを確認します。電源インジケータ LED が赤く点滅します。

3 コントロールパネルの「**電源**」ボタンを押してプロジェクタの電源をオンにすると、電源インジケータ LED が青く変わります。(図 #2)

4 ソース (コンピュータ、ノート PC、ビデオプレーヤーなど) の電源をオンにします。プロジェクタはソースを自動的に検出します。

- 画面に「信号なし」が表示される場合、信号ケーブルがしっかり接続されていることを確認してください。
- 複数のソースに同時に接続する場合、コントロールパネルまたはリモコンの「ソース」ボタン、またはリモコンの直接ソースキーを使用して入力を切り換えます。



プロジェクタをオフにする

1　プロジェクタの電源をオフにするには、電源ボタンを押します。以下のメッセージが表示されます。**「電源ボタンをもう一度押して停止プロセスを完了してください。」**電源ボタ ンをもう一度押します。

2　プロジェクタの電源がオフになると LED 電源インジケータが赤くなって点滅し、ファンが 30 秒間作動し続けてシステムを適切に冷却します。

3　システムの冷却が完了すると、LED 電源インジケータが点滅を停止し、赤く点灯してスタンバイモードに入ったことを示します。

4　これで、電源コードを安全に抜くことができるようになりました。

警告インジケータ :

- **「プロジェクタが過熱しています。間もなく自動的にオフになります。」**
  このオンスクリーンメッセージは、プロジェクタが過熱していることを示します。プロジェクタは自動的にシャットダウンします。最寄りの代理店またはサービスセンターにご連絡ください。
- **「ファン故障。間もなく自動的にオフになります。」**
  このオンスクリーンメッセージは、ファンが故障していることを示します。プロジェクタは自動的にシャットダウンします。最寄りの代理店またはサービスセンターにご連絡ください。

注 : プロジェクタが自動的にシャットダウンした場合、最寄りの再販売業者またはサービスセンターにご連絡ください。

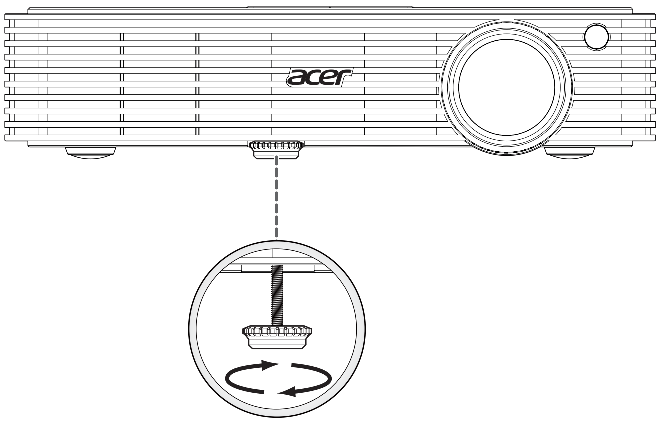
投影された画像を調整する

投影された画像の高さを調整する

プロジェクタには、画像の高さを調整するための傾き調整ホイールが装備されています。

画像を高く / 低くするには :

1 傾き調整ホイールを使用して、ディスプレイの角度を微調整します。

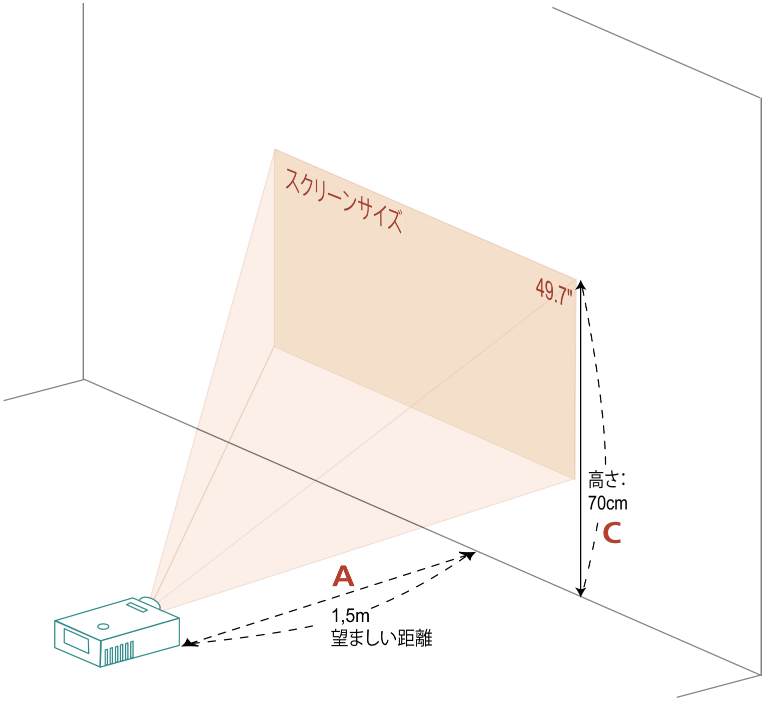


傾き調整ホイール

画像サイズと距離を最適化する方法

プロジェクタを画面から目的の距離に設置したら、以下の表を参考にして得られる最適の画像サイズを見つけてください。例 : プロジェクタが画面から 1.5 m 離れている場合、49.7" のサイズの画像で優れた画像品質が得られます。

注 : 以下の図で示すように、1.5 m の距離では 70 cm の高さのスペースが必要です。



望ましい距離 (m) <A>	スクリーンサイズ （最小ズーム） 対角（インチ）<B>	スクリーンサイズ （最小ズーム） 幅 (cm) x 高さ (cm)	上部 （最小ズーム） 台から画像の上部まで (cm) <C>
0.91	30.0	64 x 40	42
1.00	33.2	71 x 45	47
1.25	41.5	89 x 56	59
1.50	49.7	107 x 67	70
2.00	66.3	143 x 89	94
2.41	80.0	172 x 108	113

ズーム比 :1,0 倍

ユーザーコントロール

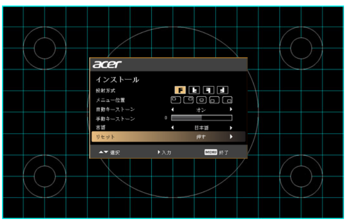
インストールメニュー

インストールメニューには、プロジェクタの取り付けや保守に関するオンスクリーンディスプレイ (OSD) があります。OSD メッセージは、「信号入力がありません」というメッセージが画面に表示されているときのみお使いください。

メニューオプションには、画面サイズや距離、フォーカス、キーストーン補正などの設定や調整が含まれます。

1　コントロールパッドの「**電源**」ボタンを押して、プロジェクタの電源をオンにします。

2　コントロールパッドの「**メニュー**」ボタンを押して OSD を起動し、プロジェクタの取り付けや保守をおこないます。





3　背景のパターンはガイドとして作動し、画面サイズや距離、フォーカスなどの構成や位置合わせ設定を調整します。

4　インストールメニューには、次のオプションが含まれます。

- 投射モード
- メニュー位置
- 自動キーストーン設定
- 手動キーストーン設定
- 言語設定
- 工場出荷時機能へのリセット

上下矢印キーを使用してオプションを選択し、左右矢印キーを使用して選択したオプション設定を調整し、右矢印キーを使用してサブメニューには入り機能を設定します。新しい設定はメニューを終了するときに、自動的に保存されます。

5　メニューボタンを押すとメニューはいつでも終了し、Acer のようこそ画面に戻ります。

日本語

Acer Empowering Technology

Acer Empowering Key には、「Acer eView Management」、「Acer eTimer Management」、「Acer ePower Management」、「Acer e3D Management」の Acer 固有の 4 つの機能が組み込まれています。
「」キーを押すと、オンスクリーンディスプレイのメインメニューが起動し、その機能を変更できます。
エンパワーメニューが表示されるとき、「」キーを使用してメインメニューを選択します。

Acer eView Management  	「Acer eView Management」は、ディスプレイモードを選択するためのものです。詳細は、オンスクリーンディスプレイメニューセクションを参照してください。
Acer eTimer Management  	「Acer eTimer Management」では、プレゼンテーション時間制御用に催促機能を用意しています。詳細は、オンスクリーンディスプレイメ ニューセクションを参照してください。
Acer ePower Management  	「Acer ePower Management」のショートカットを使うことで、プロジェクタの寿命を延ばすことができます。詳細は、オンスクリーンディスプレイセクションを参照してください。
Acer e3D Management  	「Acer e3D Management」は 3D 機能を提供します。詳細は、オンスクリーンディスプレイメ ニューセクションを参照してください。

オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニュー

プロジェクタにはマルチリンガル OSD が装備されているため、画像を調整し、さまざまな設定を変更することができます。

OSD メニューを使用する

- OSD メニューを開くには、リモコンで「**MENU**」を押します。
- OSD が表示されているとき、▲▼キーを使用してメインメニューのアイテムを選択します。目的のメインメニューアイテムを選択した後、▶を押して機能設定用のサブメニューに入ります。
- ▲▼キーを使用して目的のアイテムを選択し、◀▶キーを使用して設定を調整します。
- サブメニューで調整する次のアイテムを選択し、上で説明したように調整します。
- リモコンの「**MENU**」を押すと、画面はメイン メニューに戻ります。
- OSD を終了するには、リモコンで「**MENU**」を再度押します。OSD メニューが閉じ、プロジェクタは新しい設定を自動的に保存します。



カラー



画面モード	さまざまなタイプの画像に対して最適化された、プリセットモードがあります。 ● 明るさ : 輝度の最適化用。 ● プレゼンテーション : 会議・プレゼンテーション用。 ● 標準 : 標準使用環境の場合。 ● ビデオ : 明るい環境でビデオを再生する場合。 ● ピクチャ : グラフィックピクチャ用。 ● ゲーム : ゲームコンテンツ用。 ● ユーザー : ユーザーの設定を記憶します。
壁の色	この機能を使って、壁に合わせて正しい色を選択します。白、薄い黄、薄い青、ピンク、濃い緑などの色から選択できます。これによって、壁の色による色偏差を補正して、画像を正しい色調で表示します。
輝度	画像の明るさを調整します。 ● ◀ を押すと画像は暗くなります。 ● ▶ を押すと画像は明るくなります。
コントラスト	「コントラスト」は、映像のもっとも明るい部分ともっとも暗い部分の相違を制御します。コントラストを調整すると、画像の黒と白の量が変更されます。 ● ◀ を押すとコントラストが下がります。 ● ▶ を押すとコントラストが上がります。
彩度	ビデオ画像を白黒から完全な飽和色まで調整します。 ● ◀ を押すと画像の色の量が減少します。 ● ▶ を押すと画像の色の量が増加します。
色彩	赤と緑の色バランスを調整します。 ● ◀ を押すと画像の緑の量が増加します。 ● を押 ▶ すと画像の赤の量が増加します。

詳細設定 	**ガンマ補正** 暗いシーンを表現します。ガンマ値を大きくすると、暗いシーンが明るくなります。
	色温度 色温度を調整します。色温度を高くすると、スクリーンは冷たく見えます。色温度を低くすると、スクリーンは温かく見えます。
	ダイナミックブラック 「オン」を選択すると暗いムービーシーンの表示を自動的に最適化し、細部までくっきりと表示することができます。

注 :「彩度」と「色彩」は、コンピュータモードまたは HDMI モードの下ではサポートされていません。

イメージ



投射方式 	フロントデスクトップ ● 工場出荷時の設定です。
	フロントシーリング ● この機能を選択すると、プロジェクタは天井からの投影に対して画像を転倒します。
	背面デスクトップ ● この機能を選択すると、半透明スクリーンの後ろから投影できるように、プロジェクタは画像を反転します。
	背面シーリング ● この機能を選択すると、プロジェクタは画像の反転と転倒を同時に行います。天井からの投影で半透明スクリーンの後ろから投影することができます。

アスペクト比  	この機能を使用して、目的のアスペクト比を選択します。 • 自動 : 画像を元の幅と高さ比を保ちながら、画像がネーティブの水平または垂直画素にフィットするように最大化します。 • 4:3: 画像はスクリーンにフィットするように拡大縮小され、4:3 比を使用して表示されます。 • 16:9: 画像はスクリーンの幅と高さにフィットするように拡大縮小され、16:10 比を使用して画像を表示するように調整されます。 • 全画面 : 画像が全画面表示になるように幅（1280 画素）と高さ（800 画素）を調整します。 • L.Box: 元の信号縦横比を保持して、1.333 倍にズームインします。
自動キーストーン	縦の画像を自動的に調節します。
手動キーストーン	プロジェクタ本体を傾けたことにより引き起こされた画像の歪みを調整します。(±40 度)  **< 注 >** 手動キーストーン機能は、自動キーストーン設定が「オン」の場合は使用できません。
鮮明度	画像のシャープネスを調整します。 •  を押すとシャープネスが下がります。 •  を押すとシャープネスが上がります。
水平位置	•  を押すと画像は左に移動します。 •  を押すと画像は右に移動します。
垂直位置	•  を押すと画像は下に移動します。 •  を押すと画像は上に移動します。
周波数	「周波数」は、コンピュータのグラフィックスカードの周波数に一致するようにプロジェクタのリフレッシュ速度を変更します。投影された画像に垂直のバーがちらついて表示される場合、この機能を使用して必要な調整を行ってください。
トラッキング	プロジェクタの信号タイミングをグラフィックスカードに同期させます。画像が不安定だったりちらつく場合、この機能を使用して補正してください。
HDMI 色範囲	HDMI 画像データの色範囲を調整してカラー表示エラーを補正します。 • 自動 : プレーヤーからの情報によって自動的に調整します。 • 制限範囲 : 制限された色範囲データとして入力画像を押します。 • 最大範囲 : フル色範囲データとして入力画像を押します。
HDMI スキャン情報	オンスクリーンの HDMI 画像のオーバースキャン比を調整します。 • 自動 : プレーヤーからの情報によって自動的に調整します。 • アンダースキャン : 常に、HDMI 画像のオーバースキャンはありません。 • オーバースキャン : 常に、HDMI 画像のオーバースキャンを維持します。

注 :「水平位置」、「垂直位置」、「周波数」および「トラッキング」機能は HDMI またはビデオモードでのみサポートされていません。
注 :「鮮明度」機能は、HDMI およびコンピュータモードではサポートされていません。
注 :「HDMI 色範囲」と「HDMI スキャン情報」機能は DVI モード下でのみサポートされます。

設定



メニュー位置	ディスプレイ画面のメニューの場所を選択します。
クローズドキャプション	CC1、CC2、CC3、CC4 からクローズドキャプションモードを選択します（CC1 はあなたの地域の第一言語でキャプションを表示します）。「オフ」を選択してキャプション機能をオフにします。この機能を使用できるのは、コンポジットビデオまたは S ビデオ入力信号が選択されていて、システム形式が NTSC の場合だけです。 **< 注 >** 画面縦横比を 4:3 に設定します。縦横比が「16:9」または「自動」の場合は、この機能は使用できません。
USB ディスプレイ	デフォルトはオフです (USB ストレージモード)。 USB ケーブルをリンクするとき、「オフ」を選択して内部メモリ (RAM) にアクセスします。 「オン」を選択して USB プロジェクションを実行します。
リセット	▶ ボタンを押し、[はい] を選択してすべてのメニューのパラメータを向上出荷時のデフォルト設定に戻します。

投射設定



ECO モード	「オン」を選択するとプロジェクタのランプが暗くなり、消費電力を抑えてランプの寿命を延ばし、騒音を低くします。「オフ」を選択すると標準モードに戻ります。
高度	「オン」を選択して高度モードをオンにします。ファンを全速度で連続操作することで、プロジェクタを適切な高度の冷却に保ちます。
自動シャットダウン	割り当てられた時間信号入力がないとき、プロジェクタは自動的に停止します。(単位 : 分)

電源オフモード	• インスタント回復 : 電源ボタンを 2 分以内に再び押すと、システムが再開されます。 • インスタントオフ : ファンを冷却せずにプロジェクタを停止します。 • 標準 : ファンを冷却した後でプロジェクタを適切に停止します。
LED キャリブレーション	「はい」を選択した後に ▶ を押し、白色微調整が終了するまで 10 秒ほどお待ちください。LED 色性能の調整に役立ちます。

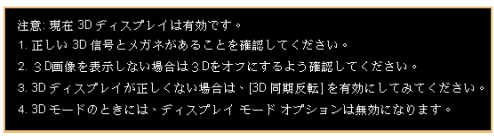
オーディオ



音量	• ◀ を押すと音量が下がります。 • ▶ を押すと音量が上がります。
ミュート	• 「オン」を選択すると、音量が消音になります。 • 「オフ」を選択すると、音量が回復します。
電源オン / オフ音量	• この機能を選択すると、プロジェクタのオン / オフを切り換えるときの通知音量を調整できます。
アラーム音量	• この機能を選択すると、警告通知の音量を任意に調整できます。

3D



<table>
<tr><td>3D</td><td>「オン」を選択すると、DLP 3D 機能が有効になります。
● オン :DLP 3D めがね、4 分割バッファ (NVIDIA/ATI...) グラフィックカードおよび HQFS 形式ファイル、あるいは DVD とそれに対応する SW プレーヤーの使用中はこの項目を選択します。
● オフ :3D モードをオフにします。</td></tr>
<tr><td>3D 逆同期</td><td>DLP 3D めがねを使用中に画像がばらばらに、あるいは重なって見える場合は、「逆転」を実行して画像の左 / 右シーケンスを最適化し正しい画像が見られるようにする必要があります。(DLP 3D 用)</td></tr>
<tr><td>3D 警告メッセージ</td><td>「オン」を選択して、3D 警告メッセージを表示します。

</td></tr>
</table>

注 : 正しい 3D ディスプレイには、グラフィックカード 3D アプリケーションプログラムの適切な設定が必要となります。
注 : Stereoscopic Player、DDD TriDef Media Player などの SW プレーヤーは 3D 形式ファイルをサポートしています。これらのタイプのプレーヤーのダウンロードは、こちらのウェブページからどうぞ ,
- ステレオプレーヤー (トライアル):http://www.3dtv.at/Downloads/Index_en.aspx
- DDD TriDef メディアプレーヤー (トライアル): http://www.tridef.com/download/TriDef-3-D-Experience-4.0.2.html

注 :「3D 逆同期」機能は 3D が有効な場合のみ使用できます。
注 : プロジェクタをオンにした際に 3D が有効化されたままである場合は、その旨を通知するメッセージが画面に現れます。使用目的に応じて設定を調整してください。

言語

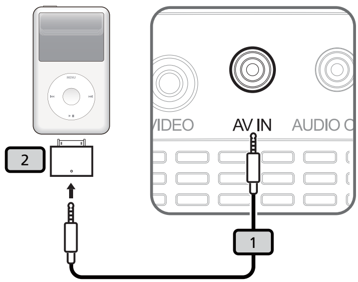


言語	多言語 OSD メニューを選択します。 または キーを使用してお好みのメニュー言語を選択します。 ● を押して選択を確認します。

K330/K330i/L225/LK-W14 を通して iPhone/iPod/iPad メディアを再生する方法

K330/K330i/L225/LK-W14 ソースを「AV」に調整して、iPod/iPhone/iPad にアダプタがしっかり差し込まれていることを確認します。

iPod/iPhone/iPad



#	説明
1	3.5 mm ジャック A/V ケーブル
2	iPod/iPhone/iPad 用アダプタ

写真の再生方法

iPhone を使用している場合、

以下のステップに従います

1. メイン画面でアプリケーション「Photos」を押して、アルバムを選択します。
2. サムネイルページで ▶ を押します。



iPod を使用している場合、



注：

Photo 設定を前もって確認してください。

- iPod Nano の場合：Photos → 設定
- iPod Classic の場合：スライドショー設定

a. TV アウト：オンを選択

b. TV 信号 :NTSC を選択

以下のステップに従います

1. photos を選択してから、機能するアルバムを選択します。(例 .TOKYO)
2. iPod Nano の場合 : サムネイルモードのとき、▶ II を押します。



3. iPod Classic の場合 : ▶▶I を押して「スライドショー」モードに入ると、K330/K330i/L225/LK-W14 経由で photo が自動的に出力されます。



iPad を使用している場合、



以下のステップに従います :

1. メイン画面でアプリケーション「Photos」を押します。
2.「スライドショー」→「スライドショーの開始」を押します。

ビデオの再生方法

iPhone を使用している場合、

以下のステップに従います

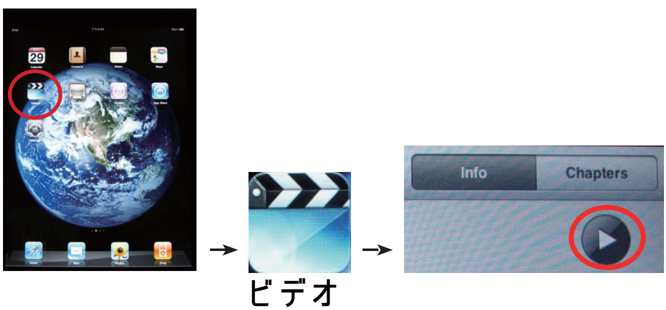
1. メイン画面でアプリケーション「ビデオ」を押します。
2. ビデオクリップリストで希望するビデオクリップを押すと、ビデオは K330/K330i/L225/LK-W14 経由で自動的に出力されます。



iPad を使用している場合、

以下のステップに従います：

1. メイン画面でアプリケーション「ビデオ」を押します。
2. ビデオクリップリストで希望するビデオクリップを押して ▶ を押すと、ビデオは K330/K330i/L225/LK-W14 経由で自動的に出力されます。



付録

トラブルシューティング

Acer プロジェクタに問題が発生した場合、次のトラブルシューティングガイドを参照してください。それでも問題が解決しない場合、最寄りの再販売業者またはサービスセンターにご連絡ください。

画像の問題とソリューション

#	問題	ソリューション
1	画面に画像が表示されない	• 「使用の手引き」セクションで説明したように接続してください。 • コネクタピンが曲がったり折れたりしていないことを確認してください。 • レンズキャップが取り外され、プロジェクタの電源がオンになっていることを確認してください。
2	画像が一部分しか表示されない、またはスクロールするまたは正しく表示されない (PC (Windows 95/98/2000/XP/Vista/Win7) の場合)	• リモコンの「再同期」を押します。 • 画像が正しく表示されない場合。 • 「マイコンピュータ」、「コントロールパネル」を順に開き、「画面」アイコンをダブルクリックします。 • 「設定」タブを選択します。 • ディスプレイの解像度設定が 1080P-EIA 以下であることを確認します。 • 「詳細設定」ボタンをクリックします。 問題がそれでも解決しない場合、使用しているモニタディスプレイを変更し、以下のステップに従ってください。 • 解像度設定が 1080P-EIA 以下であることを確認します。 • 「モニタ」タブの下で、「変更」ボタンをクリックします。 • 「すべてのデバイスを表示」をクリックします。次に、SP ボックスの下で「標準のモニタタイプ」を選択し、「モデル」ボックスの下で必要とする解像度モードを選択します。 • モニタディスプレイの解像度設定が 1080P-EIA 以下であることを確認します。

3	画像が一部分しか表示されない、またはスクロールするまたは正しく表示されない (ノート PC の場合)	• リモコンの「再同期」を押します。 • 画像が正しく表示されない場合。 　• アイテム 2(上) の手順に従って、コンピュータの解像度を調整します。 　• 出力設定の切り換えを押します。例 :[Fn]+[F4], Compaq [Fn]+[F4], Dell [Fn]+[F8], Gateway [Fn]+[F4], IBM [Fn]+[F7], HP [Fn]+[F4], NEC [Fn]+[F3], Toshiba [Fn]+[F5] • 解像度を変更するのが困難な場合、またはモニタがフリーズする場合、プロジェクタを含めすべての機器を再起動してください。
4	ノート PC の画面がプレゼンテーションを表示しない	• Microsoft® Windows® ベースのノート PC を使用している場合。一部のノート PC は、2 台目のディスプレイデバイスを使用しているとき、独自の画面を非アクティブにすることがあります。それぞれ、再アクティブにするための別の方法があります。詳細については、コンピュータのマニュアルを参照してください。 • Apple® Mac® OS ベースのノートPC を使用している場合。システム設定で、「画面」を開きビデオミラーリング「オン」を選択します。
5	画像が不安定またはちらつく	• これを補正するには「トラッキング」を調整します。詳細については、「イメージ」セクションを参照してください。 • コンピュータでディスプレイの色深度設定を変更します。
6	画像に垂直のバーがちらついて表示される	• 「周波数」を使用して調整します。詳細については、「イメージ」セクションを参照してください。 • プロジェクタに合うように、グラフィックスカードのディスプレイモードをチェックして再設定します。
7	画像がフォーカスから外れる	• レンズキャップを取り外していることを確認します。 • プロジェクタレンズのフォーカスリングを調整します。 • 投射画面が、プロジェクタから 2.99 〜 7.87 フィート (0.91 〜 2.40 メートル) の要求される距離に入っていることを確認します。詳細については、「距離とズームを調整してお好みの画像を表示する方法」セクションを参照してください。
8	「ワイドスクリーン」DVD タイトルを表示しているとき、画像が引き伸ばされる	アナモルフィックまたは 16:9 縦横比でエンコードされた DVD を表示しているとき、次の設定を調整する必要があります。 • 4:3 フォーマットのDVD タイトルを再生している場合、プロジェクタの OSD でフォーマットを 4:3 に変更してください。 • 画像がそれでも伸びる場合、縦横比を調整する必要があります。ディスプレイフォーマットを DVD プレーヤーで 16:9(ワイド) 縦横比にセットアップします。 • レターボックス (LBX) フォーマットの DVD タイトルを再生している場合、プロジェクタの OSD でフォーマットをレターボックス (LBX) に変更してください。

9	画像が小さすぎる、または大きすぎる	• プロジェクタ上部のズームレバーを調整します。 • プロジェクタをスクリーンに近づけるか、遠ざけます。 • リモコンまたはコントロールパネルの「MENU」を押します。「イメージ --> アスペクト比」に移動し、別の設定を試みます。
10	画像に斜めの線が入る	• 可能であれば、プロジェクタがスクリーンの中央にくるように配置し直します。 • 両サイドが垂直になるまで、OSD またはリモコンの「キーストーン △/▽」を押します。
11	画像が反転する	• OSD で「イメージ --> 投射モード」を選択し、投射方向を調整します。

プロジェクタの問題

#	状態	ソリューション
1	プロジェクタがすべてのコントロールに対して応答しない	可能であれば、プロジェクタの電源をオフにし、電源コードを抜いて 30 秒異常待ってから電源を接続し直します。

OSD メッセージ

#	状態	注意を喚起するメッセージ
1	メッセージ	ファン故障 - システムファンが作動していません。 ファン故障 ランプは間もなく自動的にオフになります。 プロジェクタが過熱しています - プロジェクタがその推奨される動作温度を超えたため、使用する前に冷却する必要があります。 プロジェクタが過熱しています。 ランプは間もなく自動的にオフになります。

LED およびアラーム定義の一覧

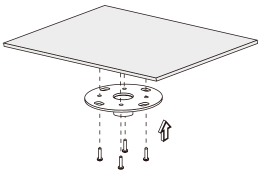
LED メッセージ

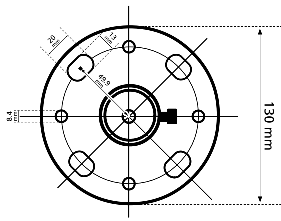
メッセージ	ランプ _LED	温度 _LED	電源 _LED	電源 _LED
	赤	赤	赤	青
電源プラグの挿入	オンからオフへ 100 ミリ秒点滅	オンからオフへ 100 ミリ秒点滅	オンからオフへ 100 ミリ秒点滅	--
スタンバイ	--	--	オン	--
電源ボタンオン	--	--	--	オン
ランプの再試行	--	--	--	速い点滅
電源オフ (冷却状態)	--	--	速い点滅	--
電源ボタンオフ : 冷却完了 ; スタンバイモード	--	--	オン	--
エラー (熱エラー)	--	オン	--	オン
エラー (ファンロック)	--	速い点滅	--	オン
エラー (ランプ破損)	オン	--	--	オン

天井への取り付け

天井取付を使用してプロジェクタを取り付ける場合、以下のステップを参照してください。

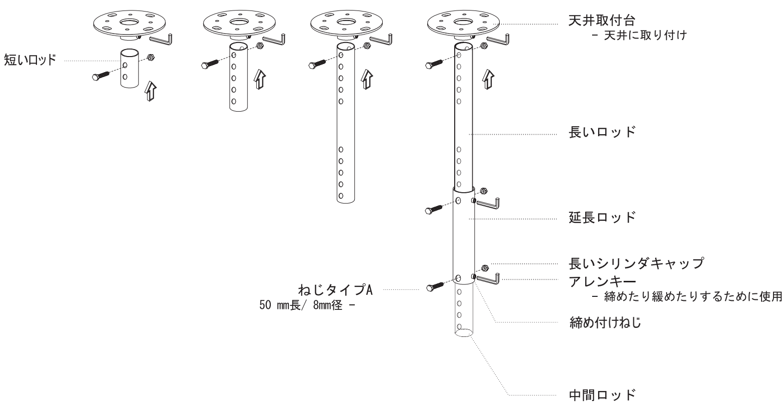
1　天井のしっかりした構造の丈夫な部分に 4 つの穴を開け、マウントベースを取り付けます。



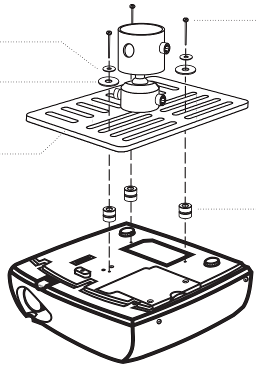


注 : ネジは別売です。お使いの天井に合わせて、適切なネジをご用意ください。

2　適切なタイプの 4 本のシリンダネジを使用して天井ロッドを固定します。

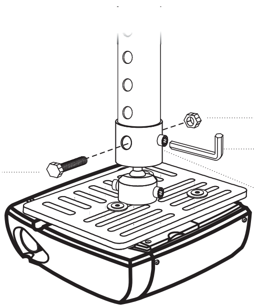


3 プロジェクタのサイズに合った適切な数のネジを使用して、プロジェクタをシーリング取付ブラケットに取り付けます。

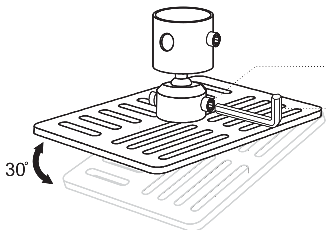


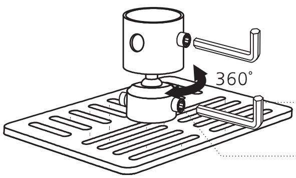
注 : 熱が適切に分散されるように、ブラケットとプロジェクタの間に十分なスペースを開けるようにお勧めします。必要に応じて、2 つのワッシャで補強してください。

4 シーリングブラケットをシーリングロッドに取り付けます。



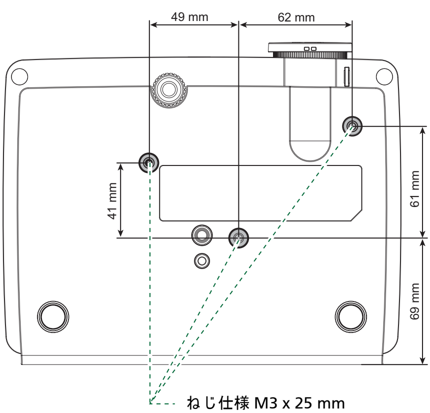
5　必要に応じて、角度と位置を調整します。





注 : 各モデルに合った適切なタイプのネジとワッシャは、以下の表に一覧表示されています。ネジパックには、3 mm 径のネジが含まれています。

モデル	ネジタイプ B		ワッシャタイプ	
	直径 (mm)	長さ (mm)	大	小
K330/K330i/L225/LK-W14	3	25	V	V



仕様

以下に一覧表示する仕様は、予告なしに変更することがあります。最終仕様については、Acer が公表するマーケティング仕様を参照してください。

投射システム	DLP®
解像度	WXGA (1280 x 800)
コンピュータの互換性	IBM PC および互換品、Apple Macintosh、iMac および VESA 標準 :SXGA, XGA, SVGA, VGA, WXGA
ビデオ互換性	NTSC (3.58/4.43)、PAL (B/D/G/H/I/M/N)、SECAM (B/D/G/K/K1/L)、HDTV (720p、1080i、1080p)、EDTV (480p、576p)、SDTV (480i、576i)
アスペクト比	全画面 ,4:3,16:9,L.Box 縦横比サポート
表示可能な色数	10 億 7000 万色
投射レンズ	F# 1.5, f = 13.92 mm
投射スクリーンサイズ (対角)	30" (0.76 m) - 80" (2.03 m)
投射距離	2.99' (0.91 m) - 7.87' (2.40 m)
投射比	1.4
水平走査周波数	30 k - 100 kHz
垂直リフレッシュ走査周波数 :	50 - 120 Hz
キーストーン補正	±40 度
重量	1.3 Kg (2.87 lbs)
寸法 (幅 x 奥行き x 高さ)	217.5 mm x 168 mm x 46.5 mm (8.56" x 6.61" x 1.83")
電源装置	AC 入力 100 - 240 V、50 - 60 Hz
消費電力	標準モード :120W +/- 20% @ 110Vac（明るさモード @ フルパワー) ECO モード :60W +/-20% @ 110Vac (ビデオモード @ エコパワー) スタンバイ < 1 W
操作温度	5°C ～ 35°C / 41°F ～ 95°F
I/O コネクタ	• 電源ソケット x1 • SD x1 • USB A x1: マルチメディア用 • ミニ USB B x 1:DoUSB の場合 • HDMI x1 • VGA 入力 x1 • コンポジット入力 x1 • オーディオ / ビデオ入力　x1 • オーディオ出力 x 1

標準パッケージの内容	• AC 電源コード x1 • VGA ケーブル x1 • 3.5 mm ジャック A/V ケーブル x1 • コンポジットビデオ x1 • リモコン x1 • 電池 x 1（リモコン用） • ユーザーズガイド（CD-ROM）x1（プロジェクタ機能用） • ユーザーズガイド（CD-ROM）x1（マルチメディア機能用） • クイックスタートガイド x1 • キャリーケース x1

* 設計と仕様は、予告なしに変更することがあります。

互換モード

A. VGA アナログ

1 VGA アナログ - PC 信号

モード	解像度	垂直周波数 [Hz]	水平周波数 [KHz]
VGA	640x480	60	31.5
	640x480	72	37.9
	640x480	75	37.5
	640x480	85	43.3
	640x480	120	61.9
SVGA	800x600	56	35.1
	800x600	60	37.9
	800x600	72	48.1
	800x600	75	46.9
	800x600	85	53.7
	800x600	120	77.4
XGA	1024x768	60	48.4
	1024x768	70	56.5
	1024x768	75	60.0
	1024x768	85	68.7
	1024x768	120	99.0
SXGA	1152x864	70	63.8
	1152x864	75	67.5
	1152x864	85	77.1
	1280x1024	60	64.0
	1280x1024	72	77.0
	1280x1024	75	80.0
QuadVGA	1280x960	60	60.0
	1280x960	75	75.2
SXGA+	1400x1050	60	65.3
PowerBook G4	640x480	60	31.4
PowerBook G4	640x480	66.6 (67)	34.9
PowerBook G4	800x600	60	37.9
PowerBook G4	1024x768	60	48.4
PowerBook G4	1152x870	75	68.7
PowerBook G4	1280x960	75	75.0
i Mac DV (G3)	1024x768	75	60.0

2 VGA アナログ - 拡張ワイドタイミング

モード	解像度	垂直周波数 [Hz]	水平周波数 [KHz]
WXGA	1280x768	60	47.8
	1280x768	75	60.3
	1280x768	85	68.6
	1280x720	60	44.8
	1280x800	60	49.6
	1440x900	60	59.9
WSXGA+	1680x1050	60	65.3
	1920x1080 (ブランク時間減少)	60	66.6
	1366x768	60	47.7

3 VGA アナログ – コンポジット信号

モード	解像度	垂直周波数 [Hz]	水平周波数 [KHz]
480i	720x480 (1440x480)	59.94(29.97)	15.7
576i	720x576 (1440x576)	50(25)	15.6
480p	720x480	59.94	31.5
576p	720x576	50	31.3
720p	1280x720	60	45.0
720p	1280x720	50	37.5
1080i	1920x1080	60 (30)	33.8
1080i	1920x1080	50 (25)	28.1
1080p	1920x1080	60	67.5
1080p	1920x1080	50	56.3

B. HDMI デジタル

1 HDMI - PC 信号

モード	解像度	垂直周波数 [Hz]	水平周波数 [KHz]
VGA	640x480	60	31.5
	640x480	72	37.9
	640x480	75	37.5
	640x480	85	43.3
	640x480	120	61.9
SVGA	800x600	56	35.1
	800x600	60	37.9
	800x600	72	48.1
	800x600	75	46.9
	800x600	85	53.7

	800x600	120	77.4
XGA	1024x768	60	48.4
	1024x768	70	56.5
	1024x768	75	60.0
	1024x768	85	68.7
	1024x768	120	99.0
SXGA	1152x864	70	63.8
	1152x864	75	67.5
	1152x864	85	77.1
	1280x1024	60	64.0
	1280x1024	72	77.0
	1280x1024	75	80.0
QuadVGA	1280x960	60	60.0
	1280x960	75	75.2
SXGA+	1400x1050	60	65.3
PowerBook G4	640x480	60	31.4
PowerBook G4	640x480	66.6 (67)	34.9
PowerBook G4	800x600	60	37.9
PowerBook G4	1024x768	60	48.4
PowerBook G4	1152x870	75	68.7
PowerBook G4	1280x960	75	75.0
i Mac DV (G3)	1024x768	75	60.0

2 HDMI - 拡張ワイドタイミング

モード	解像度	垂直周波数 [Hz]	水平周波数 [KHz]
WXGA	1280x768	60	47.8
	1280x768	75	60.3
	1280x768	85	68.6
	1280x720	60	44.8
	1280x800	60	49.6
	1440x900	60	59.9
WSXGA+	1680x1050	60	65.3
	1920x1080 (ブランク時間減少)	60	66.6
	1366x768	60	47.7

3 HDMI - ビデオ信号

モード	解像度	垂直周波数 [Hz]	水平周波数 [KHz]
480i	720x480(1440x480)	59.94 (29.97)	15.7
576i	720x576(1440x576)	50 (25)	15.6
480p	720x480	59.94	31.5
576p	720x576	50	31.3
720p	1280x720	60	45.0
720p	1280x720	50	37.5
1080i	1920x1080	60 (30)	33.8
1080i	1920x1080	50 (25)	28.1
1080p	1920x1080	60	67.5
1080p	1920x1080	50	56.3
グラフィックソースモニタ幅制限	水平走査周波数 :	30k~100kHz	
	垂直走査周波数 :	50~120Hz	
	最大ピクセルレート	150MHz	

規制と安全に関する通知

FCC 通知

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずる Class B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。

しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオンオフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
- 販売店やラジオ / ビデオの専門技術者に問い合わせる。

通知 : シールドされたケーブル

他のコンピュータ装置に対する接続はすべて、FCC 規制に準拠するために、シールドされたケーブルを使用して行う必要があります。

通知 : 周辺機器

Class B 制限への準拠を認定された周辺機器 (入出力デバイス、端末、プリンタなど) のみが本機器に接続できます。認定されていない周辺機器で操作すると、ラジオやテレビの受信に障害がおよぶ可能性があります。

注意

FCC 準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

操作条件

本製品は FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規制されます :(1) 電波障害を起こさないこと、(2) 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

通知 : カナダのユーザー

この Class B デジタル機器はカナダ ICES-003 に準拠しています。

Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

Cet appareil numérique de la classe B est conforme a la norme NMB-003 du Canada.

欧州連合諸国に対する適合宣言

Acer はここに、このプロジェクタシリーズが指令 1999/5/EC の基本要件およびその他の関連条項に準拠していることを宣言します。

ロシアの規制認証への準拠

ME61

無線装置の規制通知

注 : 以下の規制情報は、ワイヤレス LAN と Bluetooth の両方またはそのいずれかを搭載したモデル用です。

全般

本製品は、ワイヤレス使用を承認された国または地域の無線周波数および安全基準に準拠しています。設定によっては、本製品には (ワイヤレス LAN と Bluetooth モジュールの両方またはそのいずれかなどの) ワイヤレス無線デバイスが含まれることもあれば含まれないこともあります。

カナダ — 免許取得免除低電力無線通信機器 (RSS-210)

a 一般情報
操作は次の 2 つの条件に規制されます :
1. 電波障害を起こさないこと、
2. 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

b 2.4 GHz 帯域での操作
認可されたサービスへの電波障害を防ぐために、本デバイスは屋内で操作するように意図され、屋外での取り付けには使用許可が必要です。

適用可能な国のリスト

本デバイスは使用する国の規制と制約に厳密に従って使用される必要があります。詳細については、使用する国の地方自治体にお問い合わせください。
http://ec.europa.eu/enterprise/rtte/implem.htm をご覧ください。

Acer Incorporated
8F, 88, Sec. 1, Xintai 5th Rd., Xizhi,
New Taipei City 221,Taiwan, R.O.C.

Declaration of Conformity

We,

Acer Incorporated
8F, 88, Sec. 1, Xintai 5th Rd., Xizhi, New Taipei City 221,Taiwan, R.O.C.
Contact Person: Mr. Easy Lai, e-mail:easy_lai@acer.com.tw

And,

Acer Italy s.r.l
Via Lepetit, 40, 20020 Lainate (MI) Italy
Tel: +39-02-939-921, Fax: +39-02 9399-2913, www.acer.it

Hereby declare that:

Product:	**Projector**
Trade Name:	**Acer**
Model Number:	**CWX1012**
Machine Type:	**K330/K330i/L225/LK-W14**

Is compliant with the essential requirements and other relevant provisions of the following EC directives, and that all the necessary steps have been taken and are in force to assure that production units of the same product will continue comply with the requirements.

EMC Directive 2004/108/EC as attested by conformity with the following harmonized standards:

-. EN55022, AS/NZS CISPR22, Class B
-. EN55024
-. EN61000-3-2 Class A
-. EN61000-3-3

Low Voltage Directive 2006/95/EC as attested by conformity with the following harmonized standard:

-. EN60950-1

RoHS Directive 2002/95/EC on the Restriction of the Use of certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment

-. The maximum concentration values of the restricted substances by weight in homogenous material are:

Lead	0.1%	Polybrominated Biphenyls (PBB's)	0.1%
Mercury	0.1%	Polybrominated Diphenyl Ethers (PBDE's)	0.1%
Hexavalent Chromium	0.1%	Cadmium	0.01%

Directive 2009/125/EC with regard to establishing a framework for the setting of ecodesign requirements for energy-related product.

Acer Incorporated
8F, 88, Sec. 1, Xintai 5th Rd., Xizhi,
New Taipei City 221,Taiwan, R.O.C.

The standards listed below are applied to the product if built with WLAN module or wireless keyboard and mouse.

R&TTE Directive 1999/5/EC as attested by conformity with the following harmonized standard:

- **Article 3.1(a) Health and Safety**
  - -. EN60950-1
  - -. EN62311
- **Article 3.1(b) EMC**
  - -. EN301 489-1
  - -. EN301 489-17
- **Article 3.2 Spectrum Usages**
  - -. EN300 328
  - -. EN301 893 (Applicable to 5GHz high performance RLAN).

Year to begin affixing CE marking 2011.

Easy Lai

Easy Lai /Manager
Regulation Center, Acer Inc.

Jun. 10, 2011
Date

Acer America Corporation

333 West San Carlos St., San Jose
CA 95110, U. S. A.
Tel : 254-298-4000
Fax : 254-298-4147
www.acer.com

Federal Communications Commission
Declaration of Conformity

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

The following local Manufacturer / Importer is responsible for this declaration:

Product:	**DLP Projector**
Model Number:	**CWX1012**
Machine Type:	**K330/K330i/L225/LK-W14**
Name of Responsible Party:	**Acer America Corporation**
Address of Responsible Party:	**333 West San Carlos St. San Jose, CA 95110 U. S. A.**
Contact Person:	**Acer Representative**
Phone No.:	**254-298-4000**
Fax No.:	**254-298-4147**